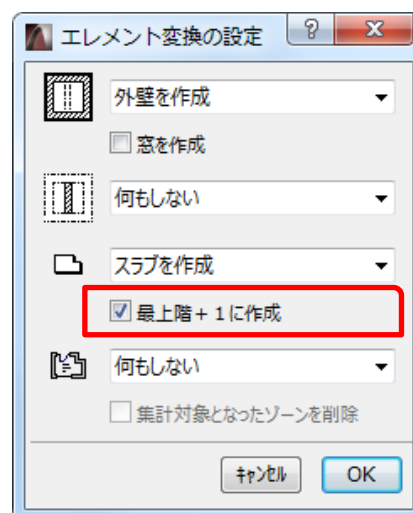


平成 27 年 6 月 12 日
生活産業研究所株式会社

MassPlan for ArchiCAD Ver4.13 の追加修正項目は以下の通りとなっています。

1. エlement変換/スラブ作成

スラブ作成時に“最上階+1 に作成”というチェックボックスを設けました。
※“スラブを作成”は、各フロア(ゾーンがフロアを跨いで存在するフロア)に対して作成する機能ですが、最上階のみ、+1 部分にスラブを作成します。



2. エlement変換/レイヤが非表示の際の処理

Element変換時に対象となるレイヤが非表示の際に作図されない現象を修正。

3. テーブル編集/テンプレート読込時の処理

テーブル編集のテンプレート読込の際、テンプレート内の項目名に改行が入っている場合に、エラーメッセージを表示して読込を中止するように変更。

4. テーブル編集/集計項目重複チェック

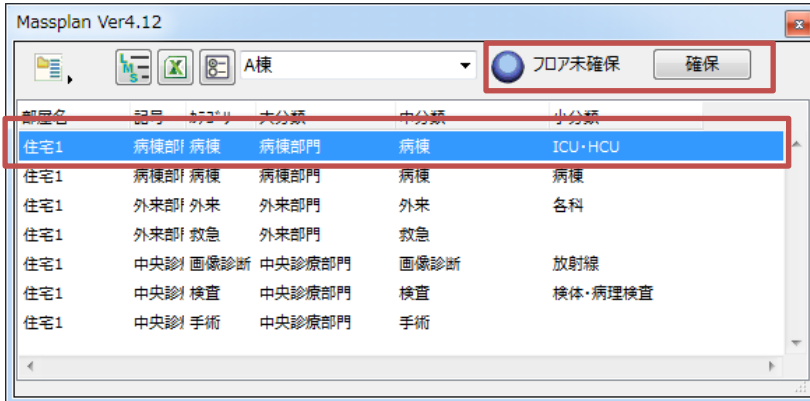
テーブル編集で最後に“OK”を選択する際に、登録済みパターン毎に重複した集計項目があった場合は、エラーメッセージを表示するように修正。

※重複しないように編集しないと“OK”が選択できません。

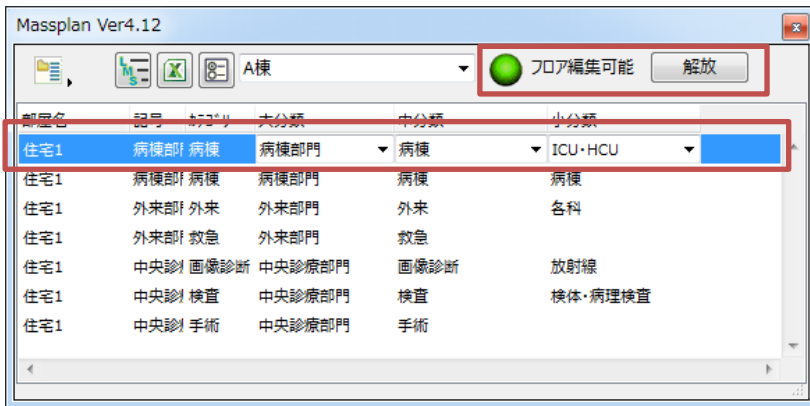
以上

[分類項目の追加・削除]

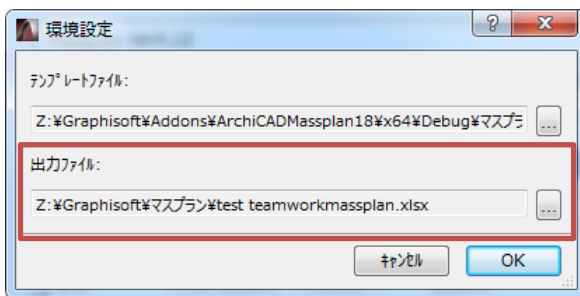
・分類項目の追加・削除は、同時に複数の人が処理できないため、かならず一人の人が処理するようにしてください



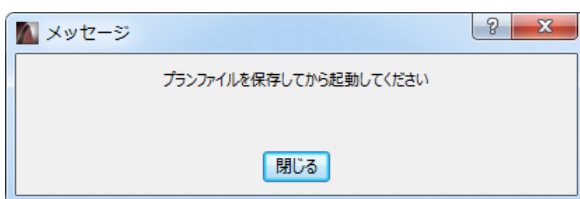
現在階が確保されると、分類の設定プロダウリストが表示されます



出力ファイルを変更する場合、環境設定で変更することができます

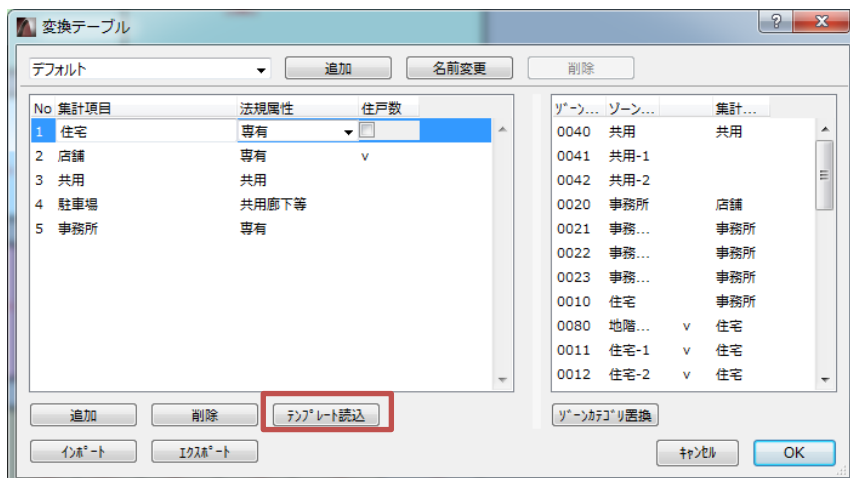


(参考) 単独プロジェクトの場合は、プランファイルの保存先に規定の EXCEL ファイルを自動作成します



2. 変換テーブル編集にテンプレートファイルに登録されている集計項目のインポートが可能

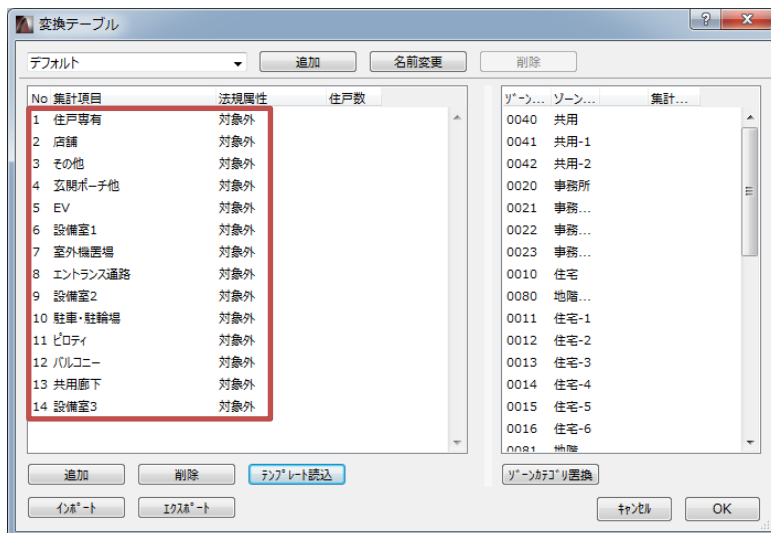
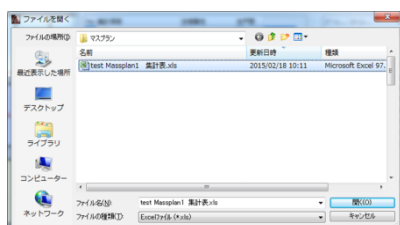
今までは、“変換テーブル編集”内で登録した情報を Excel へ出力するだけでしたが、予め編集された Excel のテンプレート情報を読み込むことが可能となりました。



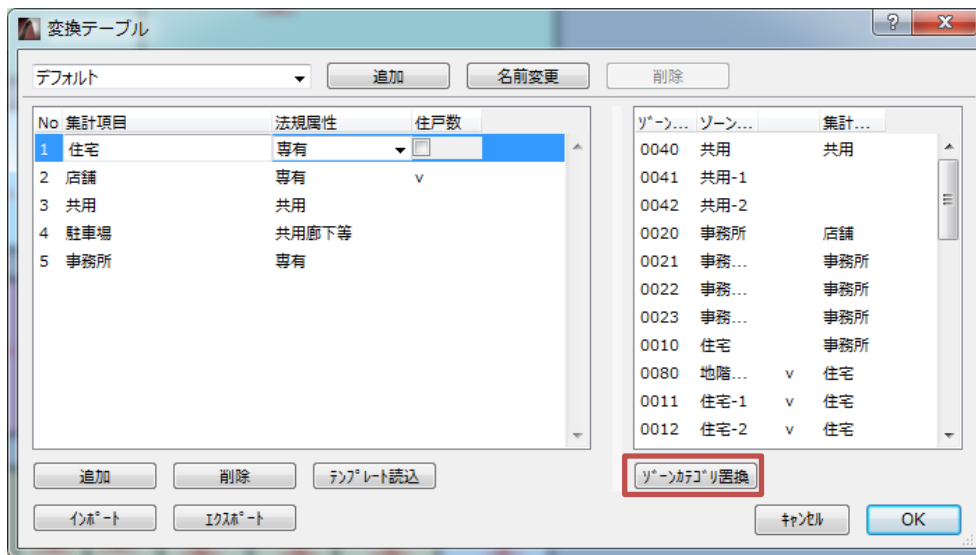
ボタンをクリックして、テンプレートファイルを指定します。(テンプレートとして登録している EXCEL ファイルだけでなく、Massplan から出力された EXCEL ファイルに指定可能です)

A 列にキーワード「Massplan」が設定されている行の項目名を現在選択されているテーブルに置き換えます

階	住戸数	容積対象面積						延べ面積	
		専有 (A)			共用 (B)			小計	エントラ...
		住戸専有	店舗	その他	玄関ポーチ	EV	設備室		
massplan		住戸専有	店舗	その他	玄関ポーチ	EV	設備室1	室外機置場	エントラ...

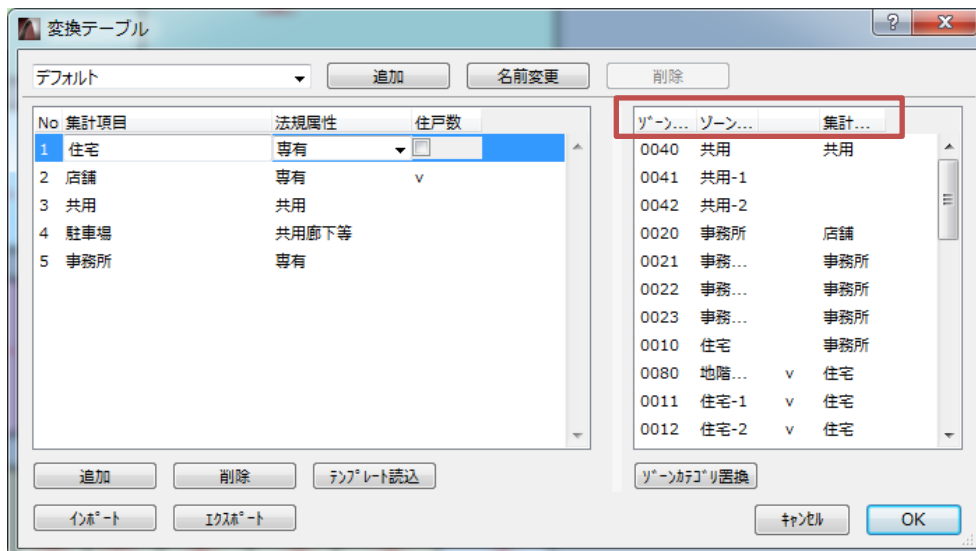


3. 変換テーブル編集内に現在のゾーンカテゴリ(ArchiCAD)が読み込めるようになりました。



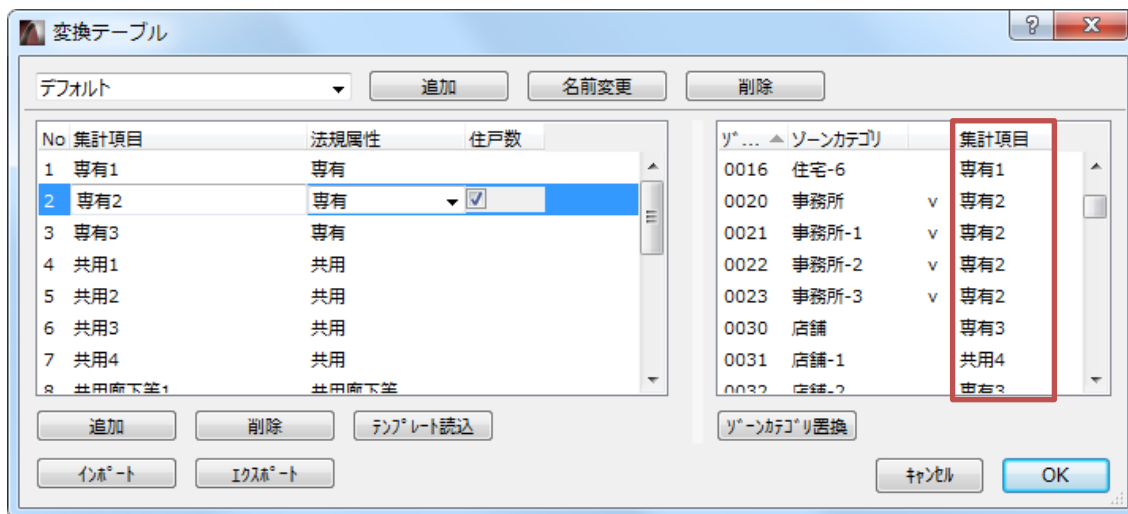
“ゾーンカテゴリ置換”の選択により、その時点での ArchiCAD のゾーンカテゴリに置き換えます。

4. ゾーンカテゴリリストにソート機能を追加しました



変換テーブル編集内のゾーンカテゴリリストの項目名の選択によりソートができます。

5. ゾーンカテゴリリストに集計項目列を追加しました



以上